

令和4年の制度改正に対応した新製品のご案内

＼業務ソフト お客様満足No.1※／

NEW

給料王



令和4年分年末調整

クラウド給与明細

最新法令に対応した給料王をご案内いたします。

POINT

新しい給料王22 ポイント

- ✓ 年末調整に対応
- ✓ 「令和4年分年調ソフト」との電子データ連携対応
- ✓ 令和5年分 給与所得者の扶養控除等（異動）申告書変更対応
- ✓ その他便利な機能を搭載



※2021年8月 株式会社ブラグ調べ「業務ソフトに関する調査」

POINT 特設サイトからも新製品の詳細がご確認いただけます

URL <https://www.sorimachi.co.jp/lp-newproduct/>

スマホGO



NEW 給料王22のご案内

—— お客様満足度 **No.1**^{*} 業務ソフト ——
最新法令に素早く対応！お客様の声をもとにより使いやすく

※2021年8月 株式会社ブラグ調べ「業務ソフトに関する調査」

01 令和4年分 年末調整の追加機能や対応内容

基配所控除申告書への収入金額取込機能追加

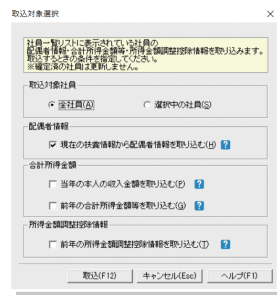
「基礎・配偶者・所得金額調整控除申告書」の収入金額を自動集計し、本年の収入金額（課税所得の合計）を取り込む機能を追加しました。

その他の改正にも対応

成年年齢引き下げ対応 / 給与支払報告書の出力条件変更対応 / 住宅借入金等特別控除の「特特特」区分対応

最新の年末調整ソフトと連携

国税庁が提供する「令和4年分年調ソフト」との電子データ連携にも対応しています



02 令和5年分 年末調整に関する申告書変更に対応

給与所得者の扶養控除等（異動）申告書変更に対応しました

扶養親族の「非居住者である親族」欄にチェックボックスが追加されたことに伴い、「16歳以上30歳未満又は70歳以上／留学／障害者／38万円以上の支払」が選べるようになります。

- ① 「退職手当等を有する配偶者・扶養親族」について、リストを表示します。
- ② 「住民税に関する事項（寡婦又はひとり親）」が選択できるようになります。

給与所得者の源泉徴収簿変更の対応

- ✔ もとものの「障害者等」欄を「一般の障害者／特別障害者／同居特別障害者」3つに分割しました。
- ✔ 「扶養控除等の申告」入力時、「寡婦又はひとり親」「勤労学生」の項目が選べるようになります。
- ✔ 「扶養控除等の申告」欄の名称を「扶養控除等の申告・各種控除額」に変更しました。
- ✔ 各項目の修正、扶養控除等の各種控除額の記載を追加しました。

03 さらに便利に！給与明細クラウド配信機能搭載

紙の給与明細を配布する手間とコストがなくなります

経理担当者のメリット

パソコン上で作成した「給与明細」を一気に社員に配信できます。

印刷・チェック・封入の手間や印刷費がかかる

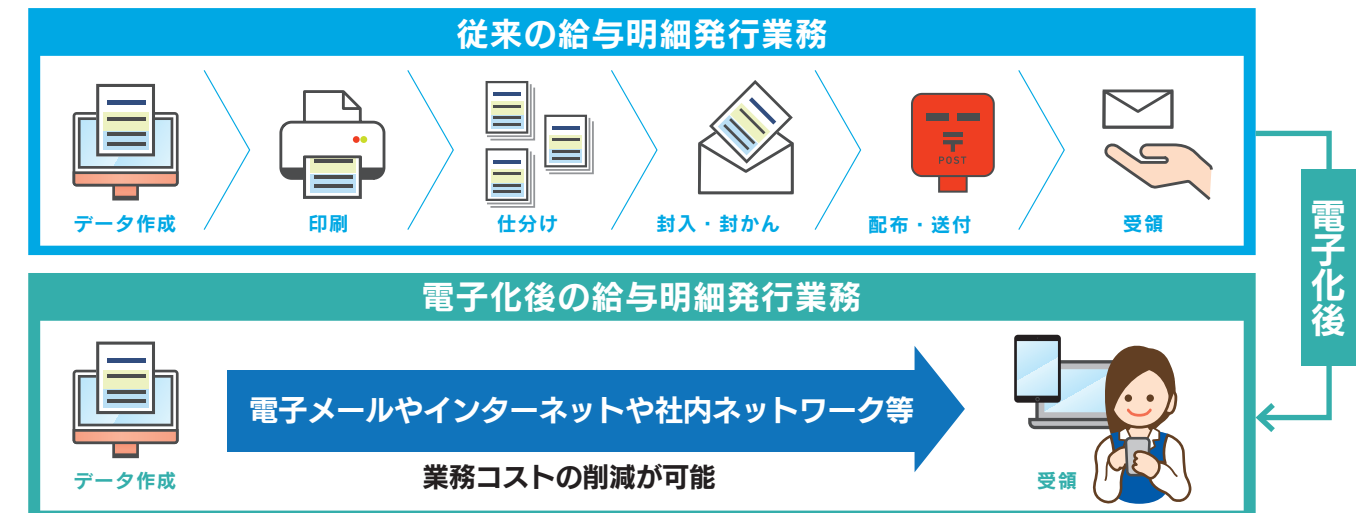
電子配信だけでOK
作業時間とコストの削減

従業員のメリット

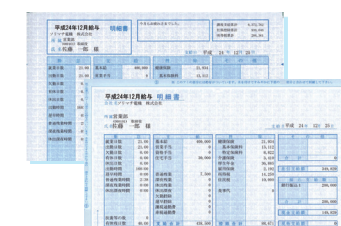
パソコンはもちろん、スマホでもOK！社員一人ひとりに専用ページが用意されて安心です。

受取や照会、保管の手間がかかる

パソコンやスマホでいつでも確認



POINT 人気のサプライ用紙と同じデザインで給与明細の電子配信ができます



人気のSR210（明細型）やSR211（封筒型）など、ソリマチで販売しているサプライ用紙と同じレイアウトで明細を電子配信ができるようになりました。

＜対応帳票＞ SR210（明細型）、SR211（封筒型）、SR230（明細型）、SR231（明細型）、SR232（封筒型）

かんたん
レイアウト
変更

支給グループやサプライごとに個別に明細書のレイアウトを設定できます。ソリマチ製品Q&Aからも詳しい情報をご覧ください。詳しくはQRコードからご確認ください。



01 所得金額調整控除額の自動計算対応

「年調データ入力」→「年調計算」タブの「所得金額調整控除（９）」にチェックマークを入れた後で給与データ入力や賞与でデータ入力を行った場合でも、「所得金額調整控除額（８）」が自動で再計算されるようになりました。入力時の手間が省けます。

総括表の「受給者総人」員欄には、1月1日現在の在職者の人数を記載することになっており、都道府県によって内容の訂正が必要となります。

給料王22では指定年調年度の12/31までに退職した人は総括表の「受給者総人員」に含めないように集計処理を改善することで、内容の訂正が不要になります。

「役員兼従業員」は合計表では「役員」に集計されるようになります。

健康保険料率／介護保険料率／雇用保険料率

V22A0700